

「良質乳生産牧場」認定取得 による効果の検証

香川県畜産試験場
酪農・肉牛担当

- ・「良質乳生産牧場」認定まで
- ・昨年の談話会後の波及効果

「良質乳生産牧場」とは

- ・ 香川県内では農家、農協、乳業メーカーが一体となり酪農の発展を目的として実施
 - 【第1認定】 生乳処理室の美化・衛生管理
 - 【第2認定】 牛舎の美化・衛生管理
 - 【第3認定】 搾乳作業
- ・ 審査基準を満たした牧場は「良質乳生産牧場」として認定される

安全安心への取り組み経緯

1. 食品安全基本法の制定
2. ポジティブリスト制度の導入
(いずれも平成15年)

食中毒事件
食品偽装



食品製造事業者の責任

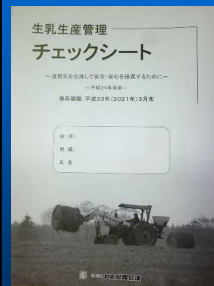
- ・ 香川県畜産試験場では生乳を年間約100トン(H25年度)出荷



× 100,000本

- ・ 消費者に安全安心な牛乳を届ける責務

良質乳生産への取り組み



- ①チェックシートの記帳の徹底
- ②搾乳衛生の向上
- ③抗生物質等の適正管理と適正使用
- ④処理室および牛舎環境の美化

「良質乳生産牧場」認定

- 香川県畜産試験場は平成25年12月17日に公的機関としてはじめて「良質乳生産牧場」認定を受けました



昨年の談話会后

- 当場の施設を酪農家や関係者に公開
- 改善事例を香川中央集乳運営協議会等を通じて酪農家に紹介



県内の認定状況

- 第1, 2, 3認定 8農家 (24年度0農家)
- 第1, 3認定 3農家 (24年度0農家)
- 第1認定 13農家 (24年度16農家)



認定取得農家一例



新しい牛乳の発売

- 第1, 2, 3認定取得酪農家の生乳だけを使った「瀬戸内酪農家限定牛乳」が発売



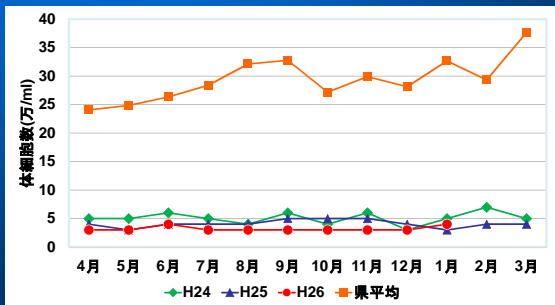
成果を広く紹介

- 香川農業フェアにてパネル展示
- かがわ畜試情報第32号にて紹介
- 来場者に積極的に紹介

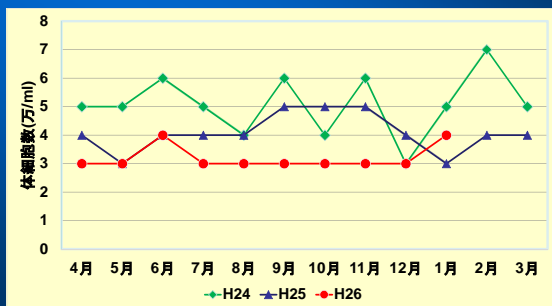


認定前後のデータ比較

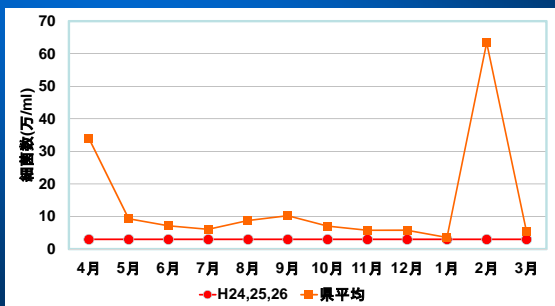
バルク内生乳の体細胞数推移



バルク内生乳の体細胞数推移

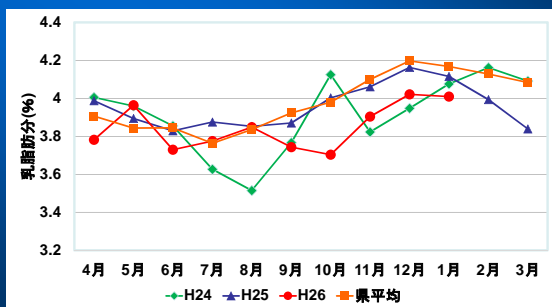


バルク内生乳の細菌数推移

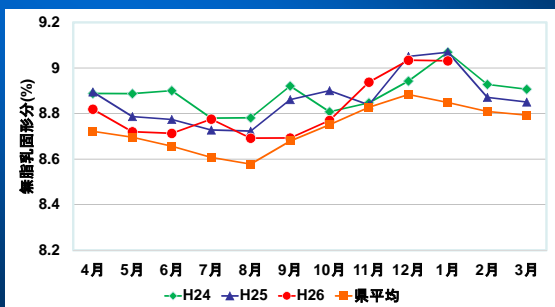


試験場はいずれも3万/ml未満

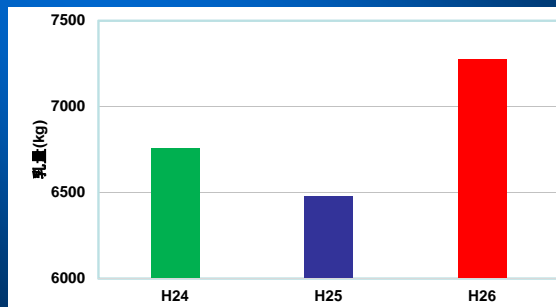
バルク内生乳の乳脂肪分推移



バルク内生乳の無脂乳固形分推移

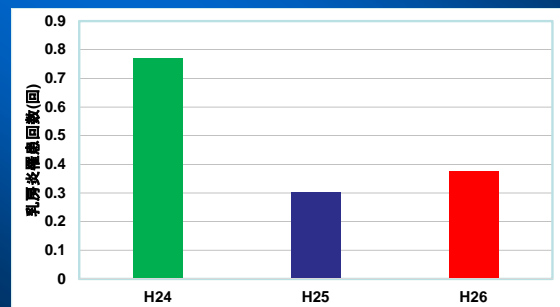


1頭当たりの平均乳量



各年度の4月から1月末までの比較

1頭当たりの平均乳房炎罹患回数



各年度の4月から1月末までの比較

認定取得により期待できる効果

- 乳量の増加
- 乳質の向上
- 乳房炎の低減
- 治療費の減少
- (繁殖成績向上)



今年度の審査風景



今後の予定

- 引き続き施設の公開とデータ収集の継続
- 普及啓発
- 中西讃地域にも波及
- 他県との差別化

